

ごみ減量化に関する現状と諸課題について



廣本 昌久 議員

現在の焼却炉の状況は？

答

機器の多くは耐用年数に近づいています。

環境センターは、焼却炉

劣化による内壁滑落や、焼

却炉のフル稼働による過負

荷等、多くの問題を抱え、

極めて危惧する状況と考え

る。そこで、焼却炉の延命

化並びに、ごみの資源化の

観点から伺う。

問

焼却炉は毎年、多額の

改修費が使われている。現在の焼却炉の状況を伺う。

答

環境部長

稼働後15年目を迎え、経年劣化や腐食、損傷が見受けられ、ここ3年間で約13億円の改修費用となり、機器の多くは耐用年数に近づいています。

問

平成23年から焼却炉の負担軽減のため始めた「紙ごみ減量大作戦」の経過と成果の分析を伺う。

答

環境部長

当初の目標設定に使用した組成分析調査の方法が、

統一的な捉え方でなかったことから、具体的な検証には至りませんでした。しかし、紙ごみは行政回収、集

問

生ごみ減量化にかか

る家庭用、事業者用ごみ処理機などの助成事業の効果と、成果は。

答

環境部長

平成26年から今年5月末で、一般家庭用12833台、事業所用25台、市有施設30台導入で、平成26年度に導入された一般家庭1156件の94%で減量効果があり、その内48%で半減、事業所は年間4.9トンの減量となりました。

問

生ごみ減量だけでは循環させるかが大事である。自治体での堆肥化を積極的に取り組んでいる所も年々増えてきている。堆肥化についての考えを伺う。

答

環境部長

本市ではまだ突っ込んだ議論が出来ていません。アンケート調査では、生ごみ処理機の残渣が効果的との回答を頂いています。全国の先進事例を参考に調査研究を益々深めていきたいと思

問

生ごみ減量だけでは循環させるかが大事である。自治体での堆肥化を積極的に取り組んでいる所も年々増えてきている。堆肥化についての考えを伺う。

答

環境部長

本市ではまだ突っ込んだ議論が出来ていません。アンケート調査では、生ごみ処理機の残渣が効果的との回答を頂いています。全国の先進事例を参考に調査研究を益々深めていきたいと思

生ごみの水切りで
ごみを減らそう!

さらに
もうひとつポイント!

